

令 和2年もいよいよ残すところ1ヵ月となりました。冬の訪れを迎えた今日この頃ですが、皆さん、お風邪など召されていませんか。

まず初めに、先般の一連の報道で市民の皆様には、本当にご心配をお掛けいたしました。改めてお詫び申し上げます。詳細につきましては、記者会見や、自身のSNS等で、誠心誠意、説明させていただきました。また、今回の報道で取り上げられた費用も全額返還いたしました。今後、より一層襟を正し、身を引き締めて、市政を猛進してまいりますので、どうかご寛恕いただきますよう、お願い申し上げます。

さて、先月号でもご紹介しました「Society（ソサエティ）5.0」の実現に向けた取り組みが本格的に動き始めました。既に本市と連携協定を結んでいる民間企業や大学などへ、共に取り組む協力依頼に伺っております。今後は社会を構成する産官学民等のすべてとつながり、同じテーブルで本市の課題解決に向けて自由な議論ができる「創造性豊かな発想が集まる気軽な空間「イーズ」」を構築してまいります。

本市はICTを中心とした最先端技術の共創・展開フィールドとして、SDGsの追求型実証都市、「成長的循環のモデル都市」をめざしております。そのためには、このような仕組みを形成することが不可欠であると確信しています。同時に、この考えを加速、実現すべく、様々な可能性にチャレンジでき、新しいことが育つまち、「イノベーション」

フィールドシティ池田「宣言も行う予定です。ウイズコロナ時代の今だからこそ、長期的な視点で、コロナをはじめとするあらゆる困難に負けない、新しいまちづくりに取り組みむことが重要です。引き続き、皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

このほど、私が市長に就任して初めての決算がまとまりました。必要な事業を実施しつつ、歳出を抑えるというのは本当に大変ですが、職員の努力と皆さんの協力で何とか黒字にすることができました。本誌にありがたうございました。現在、令和3年度の予算編成作業に取り掛かっているところですが、コロナの影響もあり、税収の落ち込みなど、非常に厳しい状況になると思います。しかし、職員とともに知恵を絞りますが、コロナ対策はもちろん、皆さんのニーズにお応えした事業の実施に向け、引き続き努力精進させていただきます。それでは皆さん、どうかよいお年をお迎えください。



池田市長 富田 裕樹

- 募集 12
- 催し 13
- 税金・保険年金 16
- 産業・仕事 19
- 環境・安全 20
- 相談・その他 20
- 福祉 22
- 高齢者 24
- 健康 24
- スポーツ 26
- 子育て 31

目次	
2~4	特集 市内を巡る。マイクロツーリズムのススメ
5~10	市政トピックス Mass実証実験スタート／令和元年度決算の概要 ／池田市小規模事業者支援給付金の申請／令和元年度・2年度 主な実施事業を紹介／令和元年度の取り組みを報告／公営企業業務報告
12~30	市からのお知らせコーナー 募集、催し、税金・保険年金、産業・仕事、環境・安全、相談・その他、福祉、高齢者、健康、スポーツ
31~34	子育て情報 いけ抱っ子
35	わがまち歴史散歩
36	伝言板
37	市民文化会館の催し
38~41	市政トピックス 市職員の人事・給与の状況／第12回 社会人落語日本一決定戦／今冬に向けた相談・診療・検査体制について
42	くらしの窓口／健康相談Q&A
43	PHOTOニュース

今月の表紙



特集で取り上げたマイクロツーリズムとは、3密を避けながら近場で過ごす新しい旅のスタイルのこと。今回、市観光協会が紹介する「市内まちあるき7コース」を掲載。今住んでいる所の新しい魅力を発見する機会として感染予防をしながら市内を旅してみませんか？

池田市ホームページ
<http://www.city.ikeda.osaka.jp/>